

12年3月期 第2四半期 決算説明会資料

本日の説明内容

1. 会社状況
2. 開発情報

2011年11月24日

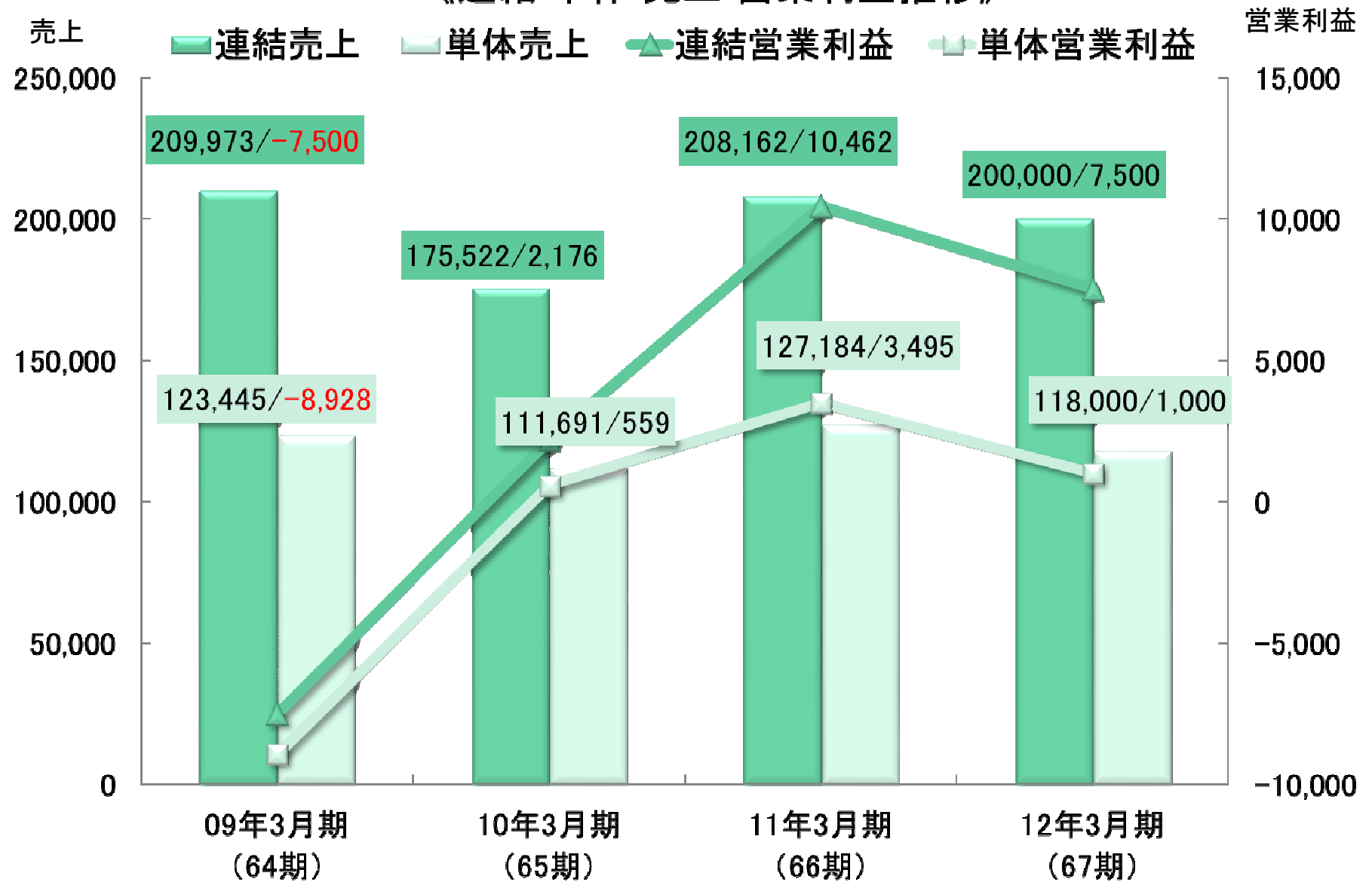
株式会社 **mitsuba**

会社状況

1. 業界動向
2. 12年3月期 第2四半期の状況
3. 第9次中期経営計画
4. 12年3月期 通期 予測

単位:百万円

《連結 単体 売上 営業利益推移》



1. 業界動向

(1) 販売実績および予測 《四輪車》

単位:万台

【四輪】	09年3月期 実績(64期)	10年3月期 実績(65期)	11年3月期 実績(66期)	12年3月期 予測(67期)	増減 (前期比)
日本	470	488	460	445	97%
米州	2,035	1,725	1,895	2,033	107%
欧州	2,160	1,853	1,813	1,877	104%
日+米+欧	72%	64%	59%	59%	104%
アジア	666	692	852	927	109%
中国	938	1,364	1,806	1,910	106%
その他	209	196	219	224	102%
ア+中+他	28%	36%	41%	41%	106%
グローバル	6,478	6,318	7,045	7,416	105%

注:日本以外は1-12月

* 米州:13カ国 欧州:36カ国

(2) 生産実績および予測 《四輪車》

単位:万台

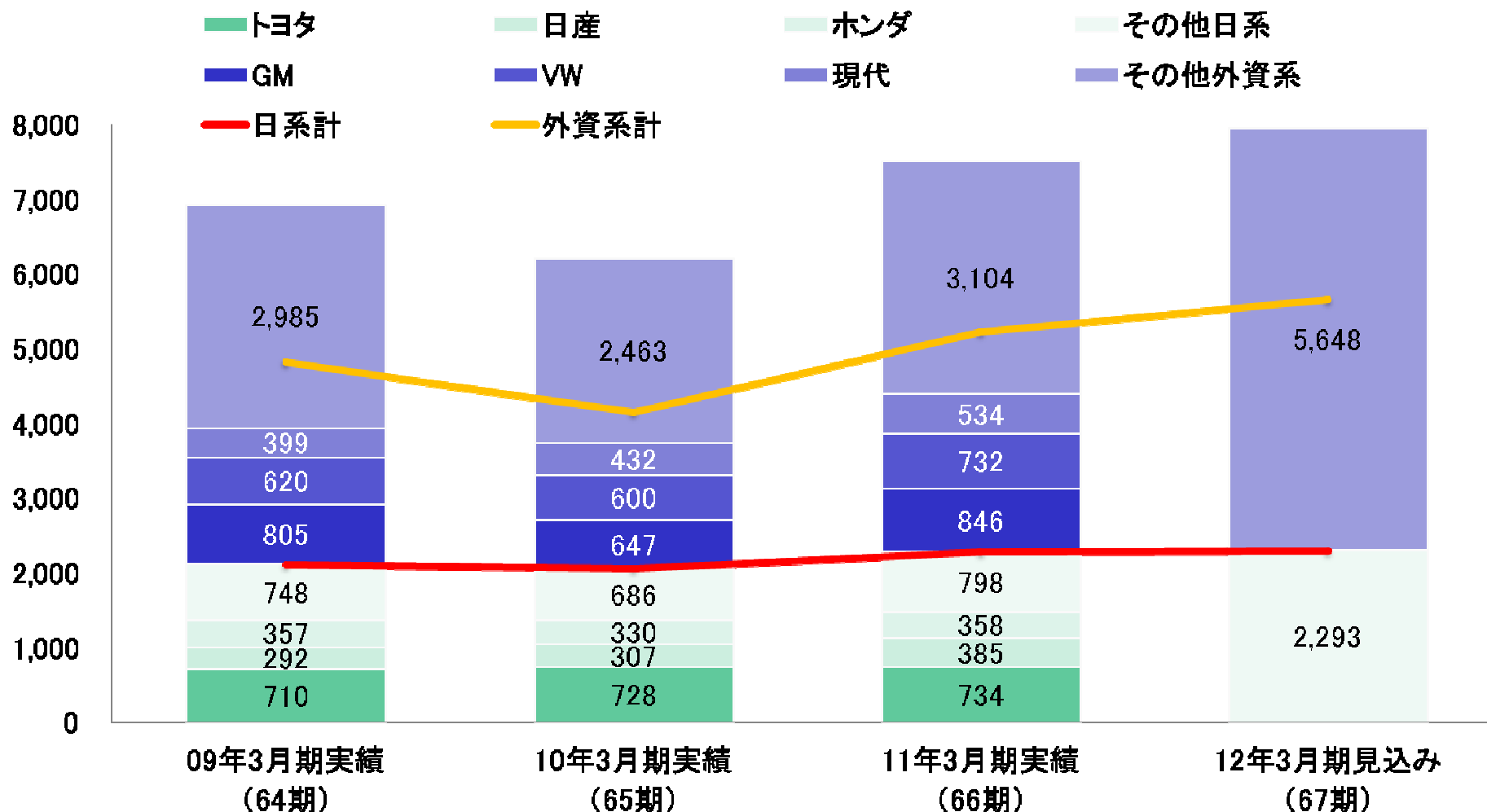
【四輪】	09年3月期 実績(64期)	10年3月期 実績(65期)	11年3月期 実績(66期)	12年3月期 予測(67期)	増減 (前期比)
日本	999	887	899	912	98%
米州	1,710	1,261	1,609	1,746	108%
欧州	2,138	1,632	1,883	2,002	106%
日+米+欧	70%	61%	59%	59%	104%
アジア	958	859	1,118	1,234	110%
中国	927	1,379	1,826	1,881	106%
その他	185	175	156	166	106%
ア+中+他	30%	39%	41%	41%	106%
グローバル	6,917	6,194	7,491	7,941	105%

注:日本以外は1-12月

* 米州:13カ国 欧州:36カ国

■メーカー別生産実績推移《四輪車》

単位:万台



グローバルでは、2009年3月期から2012年3月期にかけ15%の成長となるがその内、日系メーカーのみでは、9%の成長にとどまる。

(3) 販売実績および予測 《二輪車》

単位:万台

【二輪】	09年3月期 実績(64期)	10年3月期 実績(65期)	11年3月期 実績(66期)	12年3月期 予測(67期)	増減 (前期比)
日本	50	37	38	44	116%
グローバル	4,629	4,444	5,096	5,518	108%

注:日本以外は1-12月

* 米州:13力国 欧州:36力国

(4) 生産実績および予測 《二輪車》

単位:万台

【二輪】	09年3月期 実績(64期)	10年3月期 実績(65期)	11年3月期 実績(66期)	12年3月期 予測(67期)	増減 (前期比)
日本	108	60	59	58	98%
米州	227	174	192	228	119%
欧州	145	98	89	85	96%
日+米+欧	10%	7%	6%	7%	109%
アジア	2,049	1,913	2,520	2,819	112%
中国	2,048	2,083	2,080	2,159	104%
その他	195	291	310	340	115%
ア+中+他	90%	93%	94%	93%	108%
グローバル	4,772	4,619	5,250	5,689	108%

注:日本以外は1-12月

* 米州:13カ国 欧州:36カ国

2. 12年3月期 第2四半期の状況

(1) 12年3月期 第2四半期 連結経営成績

単位：百万円

【連結】	11年3月期 2Q実績	12年3月期 2Q実績	増減
売上高	107,729	98,046	▲9,683
営業利益	6,897	2,177	▲4,719
経常利益	6,013	2,340	▲3,673
当期利益	2,728	187	▲2,541

概要		単位：百万円				
売上高	日本	54,703 ⇒ 45,343 (▲ 9,360)		欧州	4,352 ⇒ 4,556 (+204)	
	米州	23,253 ⇒ 22,254 (▲ 999)		アジア	25,419 ⇒ 25,892 (+473)	
営業利益	日本	2,700 ⇒ ▲1,437 (▲ 4,137)		欧州	161 ⇒ 135 (▲ 26)	
	米州	532 ⇒ 491 (▲ 41)		アジア	3,568 ⇒ 4,227 (+659)	
経常利益	■営業外収益 +1,515 (持分法投資損益 +382 受取利息・配当金 +445)					
	■営業外費用 ▲1,353 (支払利息 ▲562 為替差損 ▲432)					
当期利益	■特別損益 ▲95 (投資有価証券評価損 ▲78 固定資産除却等 ▲72)					
	■法人税等 ▲1,438 ■少数株主利益 ▲618					

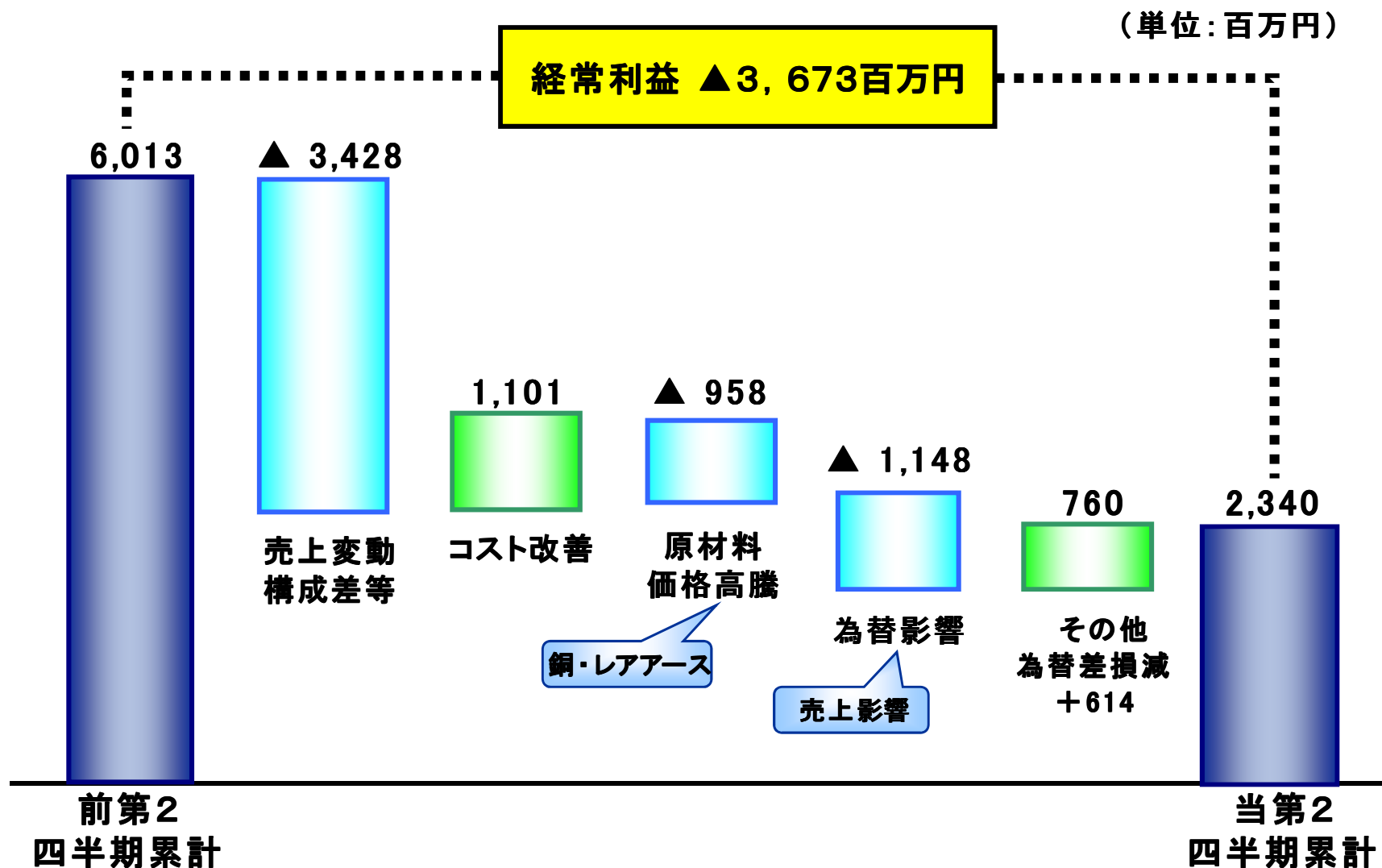
(2) 12年3月期 第2四半期 単体経営成績

単位:百万円

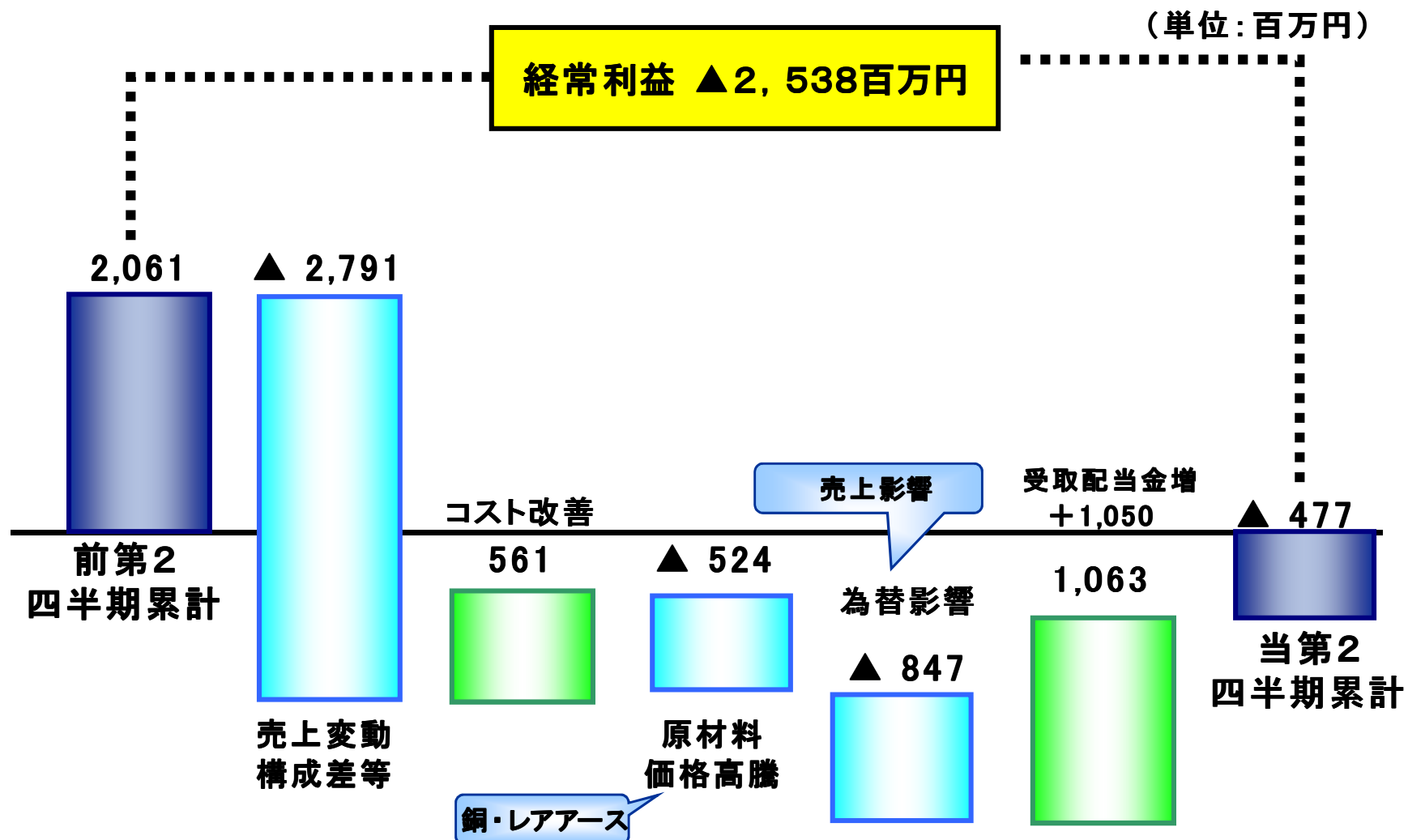
【単体】	11年3月期 2Q実績	12年3月期 2Q実績	増減
売上高	65,650	53,513	▲12,137
営業利益	2,377	▲1,225	▲3,602
経常利益	2,061	▲477	▲2,538
当期利益	1,473	▲764	▲2,237

概要		単位:百万円			
売上高	商品売上	61,178 ⇒ 50,343 (▲10,835)	ロイヤリティ等	1,699 ⇒ 1,065 (▲634)	
	設備売上	1,624 ⇒ 1,121 (▲503)	その他	1,148 ⇒ 984 (▲164)	
営業利益	材料費	39,504 ⇒ 33,114 (▲6,390)	人件費	12,545 ⇒ 12,036 (▲509)	
	設備原価	1,532 ⇒ 978 (▲554)	経費他	9,692 ⇒ 8,611 (▲1,081)	
経常利益	■営業外収益 +1,872 (受取配当金 +1,590)				
	■営業外費用 ▲1,124 (支払利息 ▲452 為替差損 ▲546)				
当期利益	■特別損益 +5 (製品保証引当戻入+114 投資有価証券評価損 ▲51)				
	■法人税等 ▲292				

(3) 連結経常利益増減分析



(4) 単体経常利益増減分析



(5) 主要客先への連結販売動向

単位：百万円

	09年3月期 実績 (64期)	10年3月期 実績 (65期)	11年3月期 実績 (66期)	12年3月期 予測 (67期)	増減 (前期比)	占有率
ホンダ四輪	65,200	48,700	57,300	47,800	83%	25%
ホンダ二輪	28,800	25,700	36,400	42,000	115%	22%
ホンダ計	94,000	74,400	93,700	89,800	96%	47%
日産/ルノー	32,700	29,800	40,200	34,700	86%	19%
その他	75,300	53,200	64,500	63,500	85%	34%
合計	202,000	157,400	198,400	188,000	95%	100%

注：輸送用機器関連事業のみを合算

(※) その他 販売上位客先占有率 (63,500百万円の内訳)

単位：百万円

富士重工業	11,800	スズキ	7,100	いすゞ	4,100
三菱自動車	7,100	トヨタGr.	6,000	マツダ	3,900

(6) 為替の影響(営業損失)

2012年3月期 2Q実績			
	想定レート (円)	実勢レート (円)	1円変動した場合の 影響(百万円/年)
USDドル	80.00	81.94	221
ユーロ	110.00	114.94	17

実勢レート: 国内(4月~9月)海外(1月~6月)の平均レートで算出

(7) 設備投資及び減価償却

単位: 百万円

	11年3月期 通期実績	12年3月期 通期予測	増減
【設備投資】	9,237	11,000	+1,763
【減価償却】	10,906	10,500	▲406

3. 第9次中期経営計画(3カ年:2011年4月～2014年3月)

(1) 環境認識

自動車業界の変化

- 新興国市場拡大(新中間層拡大)・・・BRICs、VISTA
⇒グローバル販売台数増大／廉価・超廉価車市場の拡大
- エネルギー、地球環境
⇒化石燃料から代替燃料へ／EV、HEV、PHEV／小型、軽量
- 国内市場
⇒少子高齢化／消費構造変化(若者の車離れ)／復興対策
- 景気回復遅れ／円高(70円台/\$)
⇒市場は新興国へ／車体メーカーは海外シフト
- 一極集中生産・調達のリスク回避
⇒日本生産の海外シフト加速／調達先の分散化
- 現代自動車の躍進
⇒厳しいターゲットコストへ／QCD競争力の強化

(2) 第9次中期経営方針



<p>スローガン</p>	<p>グローバルで成長する。 ～ 連結経営の強化 ～</p>	
<p>経営方針</p>	<p>1. 圧倒的にQCD競争力の高い商品・部品を開発し、 売上を拡大する。</p>	<p>成長</p>
	<p>2. 商品品質を磨き、市場・顧客の信頼を獲得する。</p>	<p>品質</p>
	<p>3. 連結コスト構造改革により、安定した利益を確保する。</p>	<p>コスト</p>
	<p>4. 仕事のやり方を変え、 グローバルですべてのリードタイムを短縮する。</p>	<p>プロセス 人材</p>

(3) 第9次中期重点課題

1. 成長への玉込め 2.5極化(スモール車、環境車、高級車) + α への対応
 - (1) スモール(廉価車、超廉価車) ⇒ 新興国市場への対応
 - (2) 環境車対応 + 高級車対応
 - (3) 新成長領域(健康、介護)への対応

2. 身の丈経営
 - (1) BEP改善 + 構造改革
 - ① 売上げ、材料費、人件費、経費のバランス見直し
 - ② 構造改革の継続

3. リスク管理
 - (1) 一極集中(生産・調達)のリスク管理と分散

4. 1、2を両立させる為の生産性の大幅な向上

「身の丈経営」は継続し、さらに「成長への玉込め」へシフトする。

■ 上市された主な車種と当社搭載製品

メーカー	トヨタ	ホンダ	BMW
名称	プリウスα 	フィット・シヤトル 	1 Series 
発売日	2011年 5月 13日	2011年 6月 16日	2011年 9月 22日
当社搭載製品	<ul style="list-style-type: none"> ・ワイパシステム(FR) ・アーム&ブレード ・サイドターンランプ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワイパシステム(RR) ・アーム&ブレード ・ウォッシュシステム ・ホーン ・リレー ・ファンモータ ・ABSモータ ・P/Wモータ ・ルーフモータ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワイパシステム(RR) ・アーム&ブレード

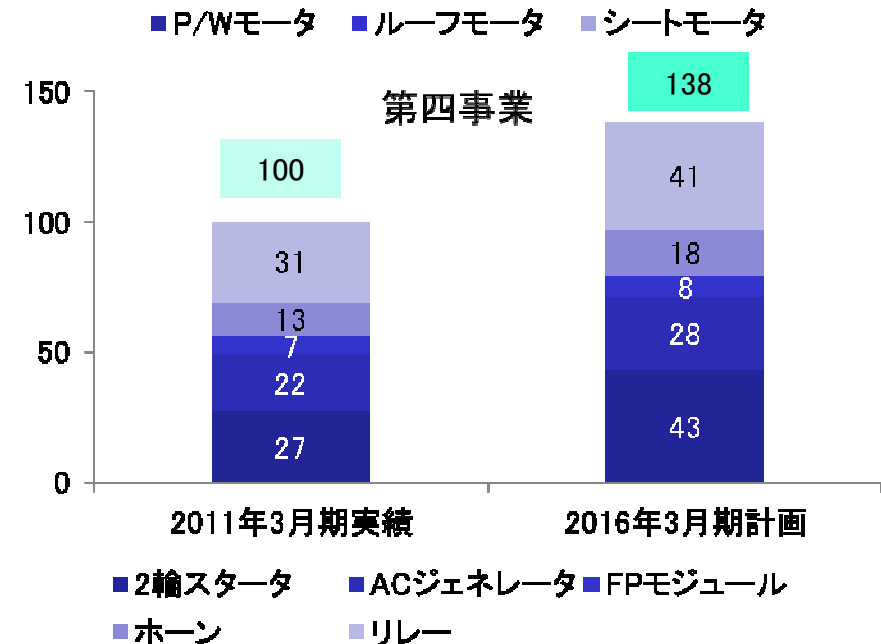
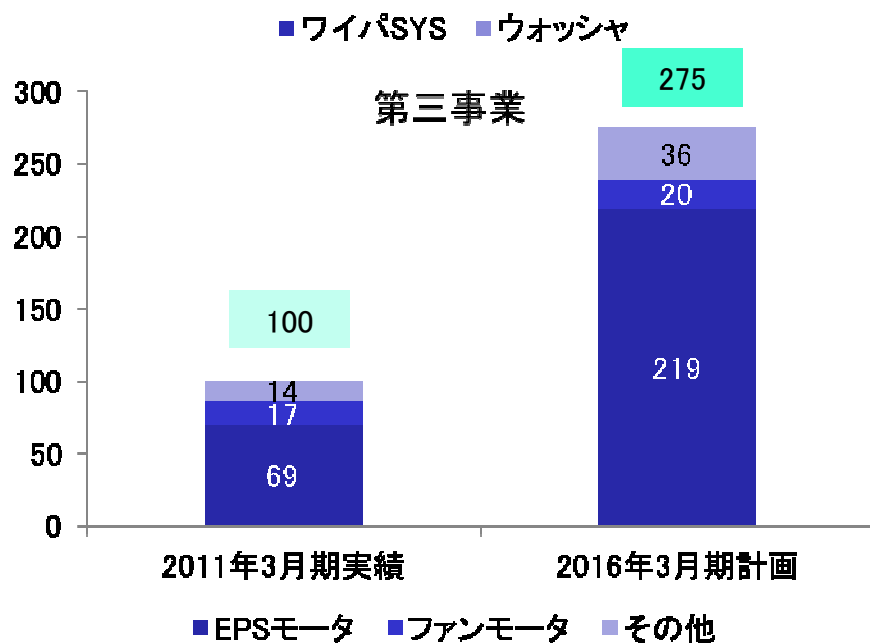
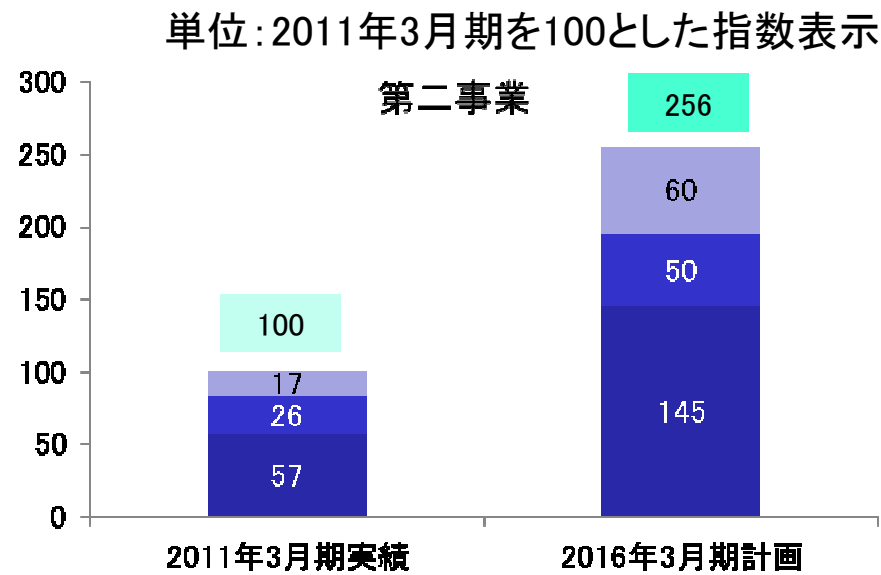
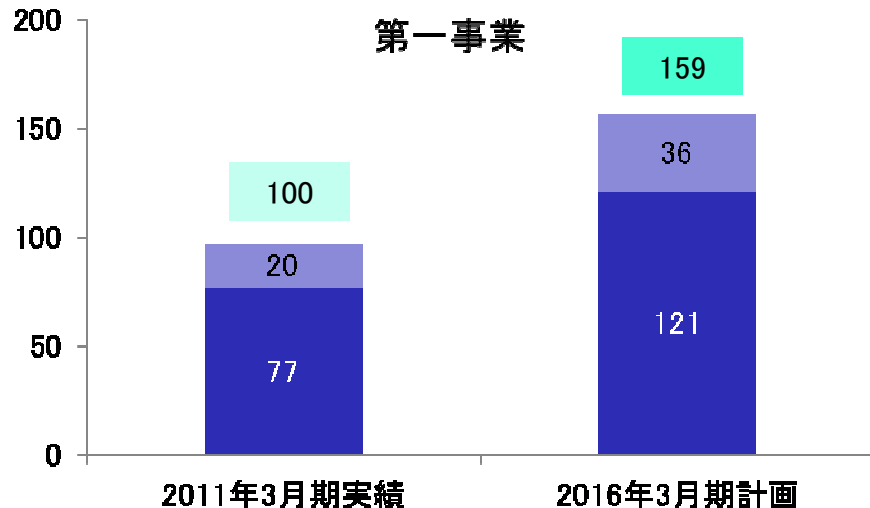
* 写真は各社のカタログより転載

■売上上位および伸長率の高い製品

単位：百万円

	製品	11年3月期 第2四半期	12年3月期 第2四半期	増減 (前期比)
売上 上位	二輪スタータ	9,553	11,804	124%
	フロントワイパ	12,925	11,056	▲15%
	パワーウィンドモータ	11,345	9,723	▲14%
	二輪ACジェネレータ	8,151	9,307	114%
	アーム&ブレード	9,627	8,014	▲17%
伸長 率	二輪ACGスタータ	354	489	138%
	二輪フューエルポンプモジュール	2,185	2,908	133%
	二輪スタータ	9,553	11,804	124%
	二輪ACジェネレータ	8,151	9,307	114%
	電動パワーステアリングモータ	2,697	3,007	112%

■ 拡販計画(事業別)



成長戦略及び事業構造改革			
日本	販売・生産の減少		コスト競争力強化 ■ 生産拠点の再編、開発機能海外活用
米州	北米	販売:回復 生産:減少	コスト競争力強化 ■ 南下政策:メキシコ拠点の工場拡張
	南米	販売:二輪増加 四輪新規立上	新規四輪生産対応 ■ Mitsuba Autoparts do Brasil Industria Ltda (会社設立)
欧州	販売:新規客先増加		欧州自動車メーカーへの拡販 ■ 欧州ビジネス拡大の対応
アジア	販売:増加 生産:増加 現地開発拠点強化		■ ベトナム:二輪車増産計画の対応による工場増設
			■ インドネシア:四輪市場拡大対応として工場増設
			■ タイ:四輪・二輪増産対応として工場拡大のための移設
			■ インド:増産対応と内製取入れ拡大 増資:1,160百万インドルピー(約22億円)
中国	販売:増加 生産:増加		■ 三葉電器(大連)有限公司への増資 サンルーフモータとEPSモータ増産の対応 ■ 開発機能の立上げ

為替リスク対応

1. 海外拠点の内製化及び生産資材現地調達率の向上
2. 受取債権に見合う額の受取通貨で支払債務(借入等)をもって貸借バランスを取る。
3. 出資金、親子ローンについてはドル借入及び為替予約でヘッジを行う。

4. 12年3月期 通期予測

(1) 12年3月期 通期予測 連結

単位:百万円

【連結】	11年3月期実績	12年3月期予測	増減
売上高	208,162	200,000	▲ 8,162
営業利益	10,462	7,500	▲ 2,962
経常利益	9,445	7,000	▲ 2,445
当期利益	3,655	3,500	▲ 155

概要

単位:百万円

売上高	日本	105,548 ⇒ 95,984 (▲ 9,564)	欧州	7,925 ⇒ 8,346 (+421)
	米州	44,716 ⇒ 39,526 (▲ 5,190)	アジア	49,972 ⇒ 56,801 (+6,829)
営業利益	日本	4,298 ⇒ 1,500 (▲ 2,798)	欧州	99 ⇒ 150 (+51)
	米州	897 ⇒ 800 (▲ 97)	アジア	5,140 ⇒ 5,500 (+360)
経常利益	■ 営業外収益 2,200 (持分法投資損益 +753 受取利息・配当金 +418)			
	■ 営業外費用 ▲2,700 (支払利息 ▲1,170 為替差損 ▲800)			
当期利益	■ 特別損益 ▲200 (固定資産除却 等)			
	■ 法人税等 ▲2,400 ■ 少数株主利益 ▲900			

(2) 12年3月期 通期予測 単体

単位:百万円

【単体】	11年3月期実績	12年3月期予測	増減
売上高	127,184	118,000	▲ 9,184
営業利益	3,495	1,000	▲ 2,495
経常利益	3,566	2,300	▲ 1,266
当期利益	1,344	1,400	+ 56

概要		単位:百万円		
売上高	商品売上	118,315 ⇒ 110,714 (▲ 7,601)	ロイヤリティ等	3,614 ⇒ 3,118 (▲ 496)
	設備売上	2,944 ⇒ 2,451 (▲ 494)	その他	2,311 ⇒ 1,717 (▲ 594)
営業利益	材料費	80,218 ⇒ 75,429 (▲ 4,789)	人件費	24,637 ⇒ 24,383 (▲ 254)
	設備原価	2,695 ⇒ 2,068 (▲ 627)	経費他	19,406 ⇒ 18,020 (▲ 1,386)
経常利益	■ 営業外収益 2,600 (受取配当金 +2,042)			
	■ 営業外費用 ▲1,300 (支払利息 ▲872 為替差損 ▲286)			
当期利益	■ 特別損益 ▲150 (固定資産除却損)			
	■ 法人税等 ▲750百万円			

(3) 12年3月期 改善計画 連結

単位:百万円

【連結】	12年3月期予測	12年3月期 2Q実績	下期目標値
売上高	200,000	98,046	101,954
営業利益	7,500	2,177	5,323
経常利益	7,000	2,340	4,660
当期利益	3,500	187	3,313

単位:百万円

【連結】	売上高下期目標値 101,954百万円の内訳	営業利益下期目標値 5,323百万円の内訳
日本	49,983	2,937
米州	17,272	309
欧州	3,790	15
アジア	30,909	1,273

(4) 12年3月期 改善計画 単体

単位:百万円

【単体】	12年3月期予測	12年3月期 2Q実績	下期目標値
売上高	118,000	53,513	64,487
営業利益	1,000	▲1,225	2,225
経常利益	2,300	▲477	2,777
当期利益	1,460	▲764	2,224

■ 下期改善目標

単位:百万円

【単体】	12年3月期改善目標	12年3月期 2Q実績	改善額
材料費	1,674	228	1,446
【単体】	12年3月期予算目標	12年3月期 2Q実績	予算額
人件費(※)	24,383	12,036	12,347
経費(※)	18,020	8,492	9,528

(※) 人件費および経費についての改善は、予算管理にて行う。

(5) 主要項目の計画

主要項目	予測の前提となる考え方	
原材料価格	銅 700円/kg	(前期平均 738円/kg)
為替レート	US \$ 88円 ⇒ 80円	ユーロ 130円 ⇒ 110円
設備投資と減価償却	設備投資額:	11,000百万円(連結) 4,000百万円(単体)
	減価償却費:	10,500百万円(連結) 5,900百万円(単体)
営業外損益	—	
特別損益	—	

■東日本大震災の影響

単位:百万円

【項目】		震災前	震災後	差異	増減	
収益への 影響	連結	上期売上	110,539	91,357	▲19,182	▲17%
		上期営業利益	6,141	1,448	▲4,693	▲76%
	単体	上期売上	60,511	50,549	▲9,962	▲16%
		上期営業利益	970	▲1,800	▲2,770	—

■タイ洪水の影響

【項目】	【詳細】
生産への影響	<ul style="list-style-type: none"> ■タイ・サミット・ミツバ(生産・チョンブリ県)及びミツバ・アジア・R&D(開発・バンコク都)に直接被害なし。 ■お客様及び仕入先が被災(17社)したため生産調整中。(仕入先については、代替生産を推進中)
収益への影響	<ul style="list-style-type: none"> ■お客様及びお取引先の情報収集し、現在精査中。